

イベントのご案内 ※実施の有無および詳細は公園ホームページをご覧ください。

8月 - 葉月 (はづき) -

7/24 10	第1回 公園と写真家で作るグループ展 杉岡克典・前田恵美 二人展『想いをよせて』 ●9:00-17:00 場所:水景園 ギャラリー月の庭 ●料金:庭園入園料
5 31	ムシムシ写真展 ●9:00-17:00 場所:水景園 ギャラリー月の庭 ●料金:庭園入園料
7 21	草月流いけばな教室 ●14:00-16:00 ●場所:観月楼研修室 ●料金:3,500円 ●要予約(注1)/開催週の火曜日まで
14	花いっぱい大作戦の会 ～花壇のメンテナンス～ ●10:00-12:00 ●場所:水景園 受付前集合 ●料金:無料 ●雨天:要問合せ ●対象:未就学児は保護者同伴
14	夕涼みジャズライブ part2 出演:OBC Jazz Orchestra ●19:00-20:00 場所:水景園 観月楼デッキ 雨天:中止 ●料金:300円(ドリンク付き・小学生以上一律料金/未就学児無料・ドリンクなし) ●要予約(注1)・定員100名/WEBにて受付中(詳細は公園HPにて)
14 29	夏休み特別企画 おもちゃ箱がひっくりかえった! ムシムシ工作大集合! ●9:00-17:00 場所:水景園 ギャラリー月の庭 ●料金:庭園入園料 ●毎週末ワークショップ開催、要予約(注1)/詳細は公園HPにて
22	第2回 けいはんな記念公園クラフトフェスタ ～百貨創作祭～ ●10:00-16:00 ●場所:芝生広場 ●料金:無料 ●荒天時中止 ※共催・問合せ:百貨創作祭実行委員会 https://100sosaku.com
22	星空カフェ ●19:00-20:30 ●場所:水景園 屋上棚田 ●料金:無料 ●雨天・曇天:中止 ※共催:てんもんぶ
28	夕涼みジャズライブ part3 出演:銀音じゃず楽団 ●19:00-20:00 場所:水景園 観月楼デッキ 雨天:中止 ●料金:300円(ドリンク付き・小学生以上一律料金/未就学児無料・ドリンクなし) ●要予約(注1)・定員100名/WEBにて受付中(詳細は公園HPにて)
29	けいはんな子ども天文クラブ 天体観望会 夏の星座と星団 ●19:30-21:00 場所:芝生広場西入口付近 ●料金:無料 ●雨天・曇天:中止 ※共催:けいはんな科学共育デザインラボ ※問合せ: https://www.facebook.com/AstroClubKeihanna/

予約先(注1) 「けいはんな記念公園管理事務所」 tel. 0774-93-1200
予約・問合せ等(注2) 主催:けいはんな科学共育デザインラボ yoyaku@ksed-lab.jp
後援:けいはんな記念公園

さが なか も めん でん しょう かん
相楽木綿伝承館

■場所:水景園 観月楼
■開館日:日月木金
■開館時間:10時～17時

明治初期から昭和10年代にかけて、京都府南部の相楽村(現木津川市相楽)を中心に生産されていた相楽木綿の展示や機械の実演などをご覧ください。
*機械体験もできます(要予約)【問合せ】080-6186-9233

9月 - 長月 (ながつき) -

2 16	水景園のいけばな教室 ●13:30-16:00 ●場所:観月楼研修室 ●料金:2500円 ●対象:大人 ●要予約(注1)/開催週の月曜日まで
4	草月流いけばな教室 ●14:00-16:00 ●場所:観月楼研修室 ●料金:3,500円 ●要予約(注1)/開催週の火曜日まで
11	わくわく自然体験「バッタのオリンピック」 ●10:00-12:00 ●場所:水景園・芝生広場 ●料金:500円 ●雨天:中止 ●対象:小中学生 ●要予約(注2)
11 10/11	第16回 月のアート展 ●9:00-17:00 ※観月のタペ開催時は21:00まで ●場所:水景園 ギャラリー月の庭 ●料金:庭園入園料
12	星空カフェ ●18:30-20:00 ●場所:水景園 屋上棚田 ●料金:無料 ●雨天・曇天:中止 ※共催:てんもんぶ
18	花いっぱい大作戦の会 ～ヒマワリ花壇の撤去～ ●10:00-12:00 ●場所:水景園 受付前集合 ●料金:無料 ●雨天:要問合せ ●対象:未就学児は保護者同伴
19	観月のタペ ●17:30-21:00 ●場所:水景園 ●料金:無料 ●雨天:20日(月・祝)に延期 その他関連イベントあり
19	お月見茶会「地元の煎茶・味わい5煎」 ●①15:00～②15:45～③17:45～④18:30～各30分程度 ●各回定員6名(当日先着順) ●場所:水景園屋上棚田 ●料金:500円(お茶菓子付き/別途庭園入園料要)
25 26	ポケットマルシェ in けいはんな記念公園 40th ●9:30-16:00 ●場所:芝生広場 ●料金:無料 ●荒天中止 ●問合せ:ポケットマルシェ実行委員会 080-5364-2345
26	けいはんな子ども天文クラブ 天体観望会 木星と土星 ●19:00-21:00 ●場所:芝生広場西入口付近 ●料金:無料 ●雨天・曇天:中止 ※共催:けいはんな科学共育デザインラボ ※問合せ: https://www.facebook.com/AstroClubKeihanna/

THE MOON ART CONTEST VOL.16 9/11～10/11
月のアート展
企画公募展作品募集!
月をテーマにした作品を募集します。詳細は HP をご確認ください。
申込締切迫る! 2021年8月1日(日) 必着

提供:精華町ふるさと案内人の会
森のカフェ Nagatan 水景園観月楼1階
※日曜日を中心に営業中、詳細はお問い合わせください

文化を大切にしたい水と緑のあふれる公園
けいはんな記念公園
Keihanna Commemorative Park

【入園料】	【営業時間】	【駐車場】
一般 200円 小・中学生 100円	開園 午前9時 閉園 午後5時	料金 大型車 1500円 普通車 400円

【アクセス】JR祝園駅、近鉄新祝園駅より路線バス約9分
詳しくはHPをご覧ください! ▶ <https://keihanna-park.net/>
お問合せ けいはんな記念公園管理事務所

Tel 0774-93-1200 Fax 0774-93-2688
〒619-0238 京都府相楽郡精華町精華台六丁目1番地

けいはんな記念公園

Keihanna Commemorative Park



8・9月のお便り

発行日 2021年7月20日
発行元・編集:けいはんな記念公園指定管理者 植彌加藤造園株式会社
けいはんな記念公園ニュースレター vol.99

8月 はづき 葉月

8月を過ぎると、小川沿いに青柿が実っているのが目につきます。南山城地域で盛んだった柿渋染の柿渋も、真夏の青柿から絞ります。この地域特産の鶴の子柿は良い渋がとれることで知られており、夏の彩りだけでなく、貴重な産物でもあったようです。

水辺のツユクサ

朝露にぬれて咲く藍色の花はお昼を過ぎると凋んでしまう朝方の花。古くは月草。衣の摺り染めに使われ、よく染め着くことから着草とも。名前の由来の多さは、人との深い関係性をもあらわしています。

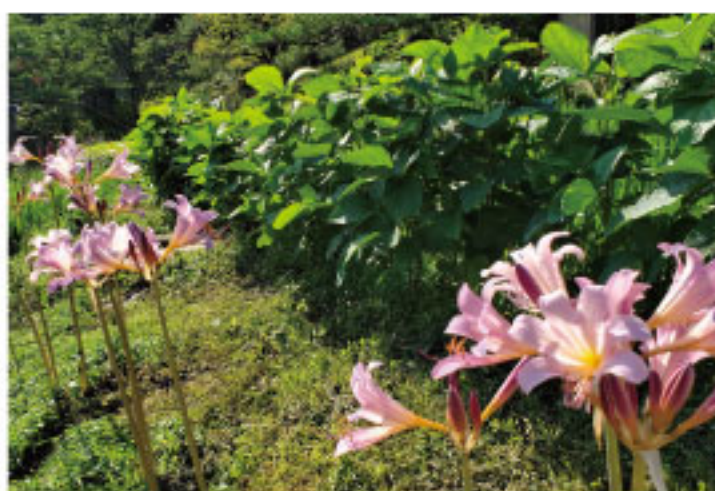


■ スタッフの見所紹介



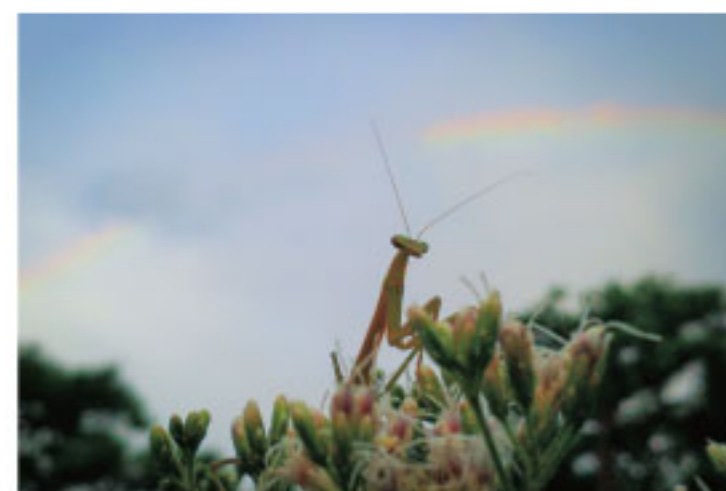
ザリガニがチラリ

まだあどけなさが残るこぶるなハサミ。こちらの様子をうかがっているようです。夏の人気者の彼らはこうやって石の下や植物の根本などに潜んでいます。ザリガニ釣りをするときにはそういう所を狙うと良いですよ。(スタッフ T.F.)



早咲きのリコリス

ヒガンバナより早く、真夏に咲くピンクの花はナツズイセン。花が終わった後に出てくる葉がスイセンの葉に似ているためその名が付けました。田んぼのかかしに負けず劣らずピンッと伸びた姿にこちらの背筋も伸びる思いがします。(スタッフ S.T.)



カマキリ

一般的には獰猛なイメージのカマキリは、手（前脚）を合わせて祈りを捧げるようにも見えるため、「拝み虫」や praying mantis とも呼ばれます。夏空にかかる虹は好天を願うカマキリの祈りが通じたものかもしれません。(スタッフ Y.I.)

おすすめイベント

夕涼みジャズライブ

アート・音楽

日時 Part2-8月14日(土)
出演: OBC Jazz Orchestra
Part3-8月28日(土)
出演: 銀音じゃず楽団
各回 19:00 ~ 20:00/ 完全予約制



夜の日本庭園で夕涼みを兼ねてジャズを楽しみませんか? 今年は冷たいドリンク付きで、300円/人(未就学児無料・ドリンク無し)です。



あなたの1枚がカレンダーに！ 公園の季節を紡ぐカレンダー 写真作品募集

【応募締め切り】

9月20日(月祝) 必着

皆様からお寄せいただいた写真より、2022年公園カレンダーを作成します。公園の四季を切り取った皆様の写真をぜひお寄せください。

詳しくは、公園HPの「イベント案内」をご覧ください。



9月 ながつき 長月

今年の「中秋の名月」は9月21日、その手前19日には『観月の夕べ』を開催します。毎年名月の日付は変わるので分かりづらいですね。これは月の満ち欠けを元に1カ月の日数が決まっていた旧暦と今の暦が違ふこと、月の満ち欠け周期の約半分にあたる15日が満月であるとは限らないことなどから生じる日数のズレなのだそうですよ。

夏雲の群

空に浮かぶ雲は一種の景物。雲一つない青空も素敵ですが雲があればこそその景色や風景も楽しいですね。他国と比べてみると日本は「雲量」が多いのだそう。雲の移ろいは季節の移ろい、夏の名残を空に探して・・・。



■ スタッフの見所紹介



イネにショウリョウバッタ

ショウリョウバッタはイネ科植物の葉を好んで餌にします。夏を迎えてぐんぐん成長するイネでもみられ、葉にじっとつかまると見事に景色に溶け込んでしまいます。ショウリョウバッタにとって、田んぼは餌場であり隠れ家でもあるのです。(スタッフ Y.I.)



落日の色は秋へ

8月の立秋を過ぎると、暦の上ではもう秋。日暮れの体感の早さには、「薄明時間」(日没から暗くなるまでの時間)の短さも関係しているようです。外遊びを満喫したあとは、おうち時間を楽しみたいですね。(スタッフ J.K.)



ヒガンバナ

お彼岸近くから一斉に咲き出す真っ赤なヒガンバナはひときわ目を惹く初秋の景色です。中国から渡来した帰化植物とされていて、人里近い田の畔や堤防に多く見られることも、人が植えたことを物語っているのかもしれない。(スタッフ C.K.)

おすすめイベント

第16回 月のアート展

アート展示

日時 9月11日(土) ~ 10月11日(月)
9:00 ~ 17:00 ※観月の夕べ開催時は 21:00 まで

公園のシンボルである「月」をテーマに様々なアート作品が集まります。会期中は来廊者の人気投票で一般投票賞を選出します。あなたもお気に入りの一票を！



おすすめイベント

観月の夕べ

伝統行事

日時 9月19日(日)【雨天20日(月祝)】
17:30 ~ 21:00 ※受付は 20:30 まで

ゆっくり月のある庭園をお楽しみいただく夜間開放を行います。音楽会の開催はありませんが、月のアート展やお月見観望会なども開催しますので、秋の夕べをお楽しみください。

